



発行
社会福祉法人川崎愛児園
児童養護施設白山愛児園
発行月 平成29年7月
住所
〒215-0014 神奈川県川崎市麻生区
白山1丁目1番5号
TEL: 044 (712) 4071
FAX: 044 (712) 4074
mail: hakusan@h-aijen.jp

法人の基本理念

当法人は命の尊さを大切に、愛情をもって社会福祉事業を効果的かつ適正に行い、地域社会への貢献に努めます。また、地域社会の中で「将来を担う子どもたちへ」の質の高い養育及び子育て支援を目指します。さらに、事業経営の透明性と健全な経営を目指します。

- 一 「命を大切にすること」
- 一 「地域の中で養育と子育て支援」
- 一 「健全な経営」

施設の基本方針

児童一人ひとりが命を大切にすることを、心身ともに健康で調和のとれた人間として成長し、健全な社会人として自立した社会生活が営めるよう支援します。また、施設機能の専門性を活かし地域社会に協力します。

1. 一人ひとりの心身の成長に努めます
2. 一人ひとりの尊厳を維持し人権を擁護します
3. 一人ひとりの幸福のために支援します
4. 自立した社会生活が営めるように支援します
5. 施設の専門的役割を果たします

養護目標

社会的養護を必要とする入所児童に対しての基本目標は次の通りです。

- (1) あいさつの正しくできる人に
- (2) 健康な体と心をもてる人に
- (3) 人に好かれ社会に役立つ人に
- (4) 感謝の気持ちをもてる人に
- (5) 人との調和がとれる人に
- (6) 思いやりのある人に
- (7) 基本的な生活や自立した生活ができる人に

緑の丘に輝く



理事長
野村 隆

緑豊かな白山の地の良好な環境の中で、こどもたちが毎日安心して過ごしていることを役員、地域、行政の皆さんに感謝いたします。

こどもたちを取り巻く環境はまだまだ厳しい社会情勢ですが、未来を創る児童を大切にしようという理解は着実に進んでいると思います。

白山愛児園が社会福祉法人川崎愛児園の運営する施設として、この地域の皆様のご理解とご協力を得て、園長をはじめとする職員がこどもたちの健全な養護に努めることが出来るようになって3年目に入ります。昨年には宮前区馬絹の児童養護施設川崎愛児園の建替えが完成して両施設を拠点として地域の子育てを支援する児童家庭センターの運営を当法人が担っていきます。社会福祉法人のあり方について各方面から意見があつて昨年社会福祉法人制度の改正が決定し施行されることとなりました。

当法人は設立以来社会福祉法人としての本旨をまもり、その目的とする事業に専念してきました。

運営の公平性、経営の透明性、財務の健全性を基本として法人は社会的な存在と認識して各施設の運営については「命を大切にすること」を基本理念の一つとしてこどもたちと職員にとって安心安全である児童養護施設とすることと努めています。

今後はさらにこの本旨を守りながら社会福祉法人に課された責務に対応できるように一層の研鑽につとめて地域の皆様のお役に立てるようになりたいと思っています。

多くの方々に支えられてこどもたちの未来は輝いています。

これからもご指導とご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。



統括施設長
白戸 隆

みなさまにはひとことでは言い表せないほどたくさんお世話になっております。感謝の気持ちをこめて、初めての広報誌を発行させていただきます。

特に新しい地域で開設できた頃のことを思い起こします。「地元地域の活性化」「地域に役立つ施設」の他、いろいろ意見交換がなされて今があります。施設ができることでの生活不安等々のお話もいただきましたが、例年自治会の方から祭り等の行事のご案内もいただけるほど暖かく気に留めていただいているところです。また施設運営

協議会では施設と地域を結ぶ重要な役割を担っていただいております。このようなことを理解したうえで、役員をはじめ白山愛児園の施設長を中心に職員と更なる意気込みをもって、当初のみな様のご期待に応えられるよう努めていきたいと思っています。

法人・施設の取り組みとしまして地域貢献、公益活動をより推進していきます。特に地域ニーズを明らかにし、それに応えられるよう推進していきます。また、異種事業種の方々とも連携し生活課題を抱えている方のために役立ちたい、「あつこの施設があつて良かった」といわれる地域の存在を目指していこうと思っています。

引き続きたくさんの方のご理解とご協力をお願い申し上げます。感謝の言葉に代えさせていただきます。



施設長
霜倉 博文

平成二十六年四月に開所した白山愛児園ですが、地域の皆さん、関係機関の方々に支えていただき、早いもので二年が経ちました。

社会的養護が必要なこどもが安心・安全に生活できる場としての「児童養護施設」、地域の子育て支援を担う「児童家庭支援センター」、人と人とのつながりによる地域ネットワークの拠点となる「地域交流スペース」という三つの機能を連携させた総合児童福祉施設を目指して、この三年間取り組んできました。

法人の基本理念の一つに「地域の中での養育と子育て支援」を掲げています。当園では、将来を担うこどもたちを地域社会と共に育てていくために、地域の意見を有効に活用する場として「白山愛児園運営協議会」を設置しています。地域のまちづくり協議会役員、近隣自治会役員、主任児童委員、中学校区地域教育会議議長、小中学校校長、交流スペース利用団体代表者等に協議会委員になっていた

だき、また、行政職員にも参加してもらい、こどもたちの養育支援の一役を担ってもらっています。開所当初から、地域のお祭りや地元商店会の夜市、もちつき等、様々な行事やイベントに誘っていただき、こどもたちも毎年楽しく参加しています。開所二年目からは、地域の皆さんにも楽しんでいただけるよう、日頃の感謝の気持ちをこめて、白山愛児園まつりを開催することもできました。

地域交流スペースでは、ボランティア団体・虹の会が運営する「子ども図書館ほんの森」が週二回開館されており、毎回可愛いこどもたちとお母さんたちでにぎわっています。勿論、愛児園のこどもたちも利用しており、虹の会のスタッフにかわいがってもらっています。地域の子も園の子も、本を通して豊かな心が育っていくことを期待しています。

愛児園のこどもたちは、たくさんの大人に見守られながら成長してきています。この三年間で、十二名のこどもが家庭にもどったり、自立したりして巣立っていきました。まだまだ周囲の援助を必要としているこどもたちですが、愛児園で生活し、この地域で育って良かったと思い、感謝の気持ちを忘れずにいてくれることを願っています。

白山まちづくり協議会 会長 太田 大二 様

白山愛児園の広報誌「わかば」の創刊誠に

おめでとうございます。
当愛児園が自らの広報誌を発行しようと決められたことは、それだけ運営が軌道に乗って来た証しと考え関係者の一員として心から嬉しく思います。思い返しますと9年程前に旧白山小学校、中学校の閉校に伴う跡地を地域にとって如何に有効に活かしていくかを川崎市およびグリーンタウンの学校跡地検討会（私達 現白山まちづくり協議会）、周辺の町会自治会の代表の方々と協議する場が設けられました。この協議の基本構想に基づき川崎市が事業法人を募った結果、旧中学校跡地には特別養護老人ホーム「ラースール麻生」と児童養護施設「白山愛児園」が決まりました。ただ私達は川崎市が提案する単なる児童養護施設に止まらず地域の要望が大きい子育て支援や地域との交流を深めるスペースを設ける3つの機能を併せ持つ総合児童福祉施設とすることを強く求め、その結果川崎市も理解を示し現在の状態になりました。また東百合ヶ丘にある私設の児童図書館が閉鎖するとの情報を得て、是非それを総合児童福祉施設に取り込もうと川崎市と協議し市の同意を得る事が出来ました。保有する12,000冊を約8,000冊に整理して移設したのが現在の「ほんの森」です。

このようにして当愛児園は3年前に開設されましたが、入所してくる子どもさん達が出来るだけ地域に溶け込めるように私達は各街区のお祭りや夏の白山納涼祭にお招きし、グリーンタウンの駅伝大会やソフトボール大会

にも参加してもらっています。

私達は白山愛児園運営協議会に参加させて頂いていますが、霜倉園長や名古屋氏、王中と王中小の校長先生、地域の諸団体の代表の方々更には川崎市のこども保健福祉課の課長さんもメンバーとなられて、当愛児園の子どもさん達に良かれと思う協議を続けています。

子育て支援機能である児童家庭センターや地域交流スペースも地域の皆さんに着実に浸透して来ていると実感しています。

地域交流スペースの「ほんの森」を運営されている虹の会のボランティアの皆様には並々ならぬご努力を頂いており当愛児園を含む地域の子ども達に広く利用されていて本当に良かったと思っています。

順調に運営されている当愛児園ですが、これから先色んな試練が有るかも知れません。私達は地域の皆さんと力を合わせて可能なかぎりの支援をして行きたいと思っています。当愛児園の子どもさん達が大人になった時に、子ども時代に白山で生活出来て良かったと思っ

新ゆりグリーンプラザ商店会 会長 菊池 慶高 様

23棟2400世帯からなるマンション群新ゆりグリーンタウンの一角にある地域密着型の商店会です。街も30年以上経ち小学

校は映画大学、中学校は貴施設及び老人施設へと変化してきました。当商店会も地域貢献、地域活性化、安心安全の商店街等、会員一同日々考えています。その中の一つに地域感謝、地域交流イベントがあります。最大のイベン

トで7月に開催の夜市は各店舗がそれぞれ趣向を凝らした出店、自治会さんの出店、被災地復興を願っての女川町観光協会のほたて焼き、大道芸、フロンターレのアトラクションなどを企画開催しています。白山愛児園さんの子供達にも楽しい思い出の1ページに加えて頂けたらと思います。子供達の楽しそうな笑顔が見られたら幸いです。

個人的にも何度か白山愛児園さんにお邪魔させて頂きましたが小さな幼児達は職員の方を母親のように慕っている姿、中高校生達のお部屋で料理している職員の方を自分達のお姉さんと思っているかのような話し声が微笑ましく思えました。親御さんの病気などで一緒に家族と生活出来ないお子様達ですが、職員と言ふより家族のように接しておられ家庭での生活に近いようにされていることに感動しました。食事に関しましてもお部屋ごとで子供達の好きな食べ物、リクエストに応えながら作っているという話を聞きました。ただただ感心の一言です！若い職員の方に「きっと良いお嫁さんになりますよ」と話した覚えがあります。また園外で一人の高校生が、アルバイトをしている姿を見かけ声をかけた所、高校卒業後の自立の為に働いているとの事でした。偉いなと思いつつ、複雑な思いに駆られました。退園後の生活を考えると何か出来ることはないのかと、自問自答するだけで行動できない自分が腹立たしいです。我々商店会も地域の皆様と共に 施設の応援、職員のお手伝いが微力ですが 出来ればと思います。子供達の第二の故郷と思ってもらえる地域になれる様、私達も頑張っ



平成二十六年度～平成二十八年度

御寄付御芳名板

(順不同)

阿部有加 様

田中忠信 様

垣谷江里子 様

加藤英子 様

内海哲也ランドセル
基金実行委員会 様

島村楽器株式会社 様

株式会社 BENEFIT 様

ぐるーぷもこもこ 様

市村貴典 様

田中好男 様

中島久幸 様

白山こども文化
センター 様

特別養護老人ホーム
とどろき 様

片平こども
文化センター 様

一般社団法人
日本レコード協会 様

岡田秀倉 様

西谷明子 様

魚本陽子 様

新ゆりグリーンプラザ
商店会 様

あかもと本舗 様

高石保育園
保護者協議会 様

2テクノロジー
株式会社 様

原田利裕 様

岡本一恵 様

秋葉晃介 様

アカシア自治会 様

メゾン・ボン・ポア 様

サンタクロースプレゼント
川崎実行委員会 様

株式会社カレンズ 様

岡田秀信 様

細原勢津子 様

菊池良子 様

けやき自治会 様

ハウスオブローゼ
カーブス市ヶ尾 様

フィリッポモリス
ジャパン株式会社 様

株式会社アパマンショップ
ネットワーク 様

金井武久 様

堀 晃子 様

田中君恵 様

麻生区商店街連合会 様

チュチュアンナ 様

神奈川トヨタ自動車
株式会社 様

学校図書館によい本
いっぱい運動推進連盟 様

松本健三 様

坂井マスマミ 様

柳田睦子 様

白山保育園 様

日本鯉のぼり協会 様

ムーンバット
株式会社 様

(株) シュガーレディー
本社 様

川本 勝 様

関口 葉子 様

鈴木公子 様

社会福祉法人
神奈川県厚生協会 様

株式会社モルテン 様

楽天株式会社 部 様

その他 匿名多数

尾野村ひろみ 様

中村隆次 様

門間早苗 様

地域子育て支援センター
みなみゆりがおか 様

一般社団法人
神奈川県養豚協会 様

株式会社西成 様

日頃よりご支援・ご協
力頂きましてありがと
うございます。

木場理香子 様

内藤 喬 様

櫻田祥子 様

ベビーキルトかわさき 様

クボタ眼科 様

株式会社日能研関東 様

お名前には誤字脱字等ご
ざいましたら、ご一報
ご指摘ください。

江良泰成 様

水野隆介 様

長谷川和平 様

認定特定非営利法人
ハッピーステップス 様

全国シヤンメリー
協同組合 様

公益財団法人毎日新聞
東京社会事業団 様

白山愛児園まつりバ
ザー品の献品にたくさ
んの方々のご協力を頂
きました。感謝申し上
げます。今年もよろし
くお願い致します。

桜井和子 様

平田喜一郎 様

正本恵美子 様

ノーマヴィラージュ
聖風苑 様

三菱東京UFJモルガン
スタンレー証券株式会社 様

株式会社プレナス
ほっともっと事業本部 様

三菱東京UFJモルガン
スタンレー証券株式会
社 様

松田滋充 様

大庭亜紀 様

川崎市医師会 様

合同会社 文屋 様

日本鏡餅組合 様

株式会社龍角散 様



白山愛児園 年間行事

Spring

お花見BBQ!



みんなで焼けば
お野菜もパクリ



市長さん
市社協会長さん 来園



全員で
キャンプ!



☆七夕☆
流しそうめん



卓球大会



野球ソフトボール大会
みんなの心をボール
のせて



水泳大会

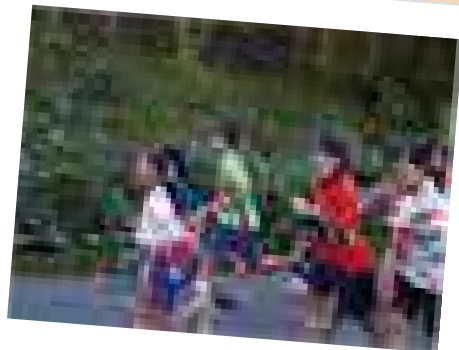


Autumn

白山愛児園
まつり



駅伝大会



一人じゃ
ない力強い
みんなの力!



Winter

クリスマス会



送別
マラソン大会



卒業と進級を
祝う会



地域の年間行事

地域の方々に迎えられ、毎年たくさんの行事に招待して頂いています。
この他にも各街区や商店会のお祭りにも招待して頂き参加しています。

白山納涼祭



ヨーヨーの店を出店しました。 今年もやります！

たけのこ掘り

一生懸命掘りました。



お餅つき



毎年おいしく頂いています。

駅伝大会



平成二十六年度は
初参加、初優勝！

ソフトボール大会



なかなか勝てません・・・。
目指せ！優勝！



の生活



中高生が小学生の面倒を見てくれたり、小学生が物事を教えあったりとお互いに協力しながら日々生活しています。また、こども達は音楽が大好きで毎日年齢関係なくみんなで歌ったり踊ったりしています。

ユニットには笑いが絶えず、和気あいあいとした雰囲気の中で生活しています。時にはばつかることもあります。譲り合ったりすることもありますが、この場で自分の意見気持ちをみんなと共有し、ユニットの雰囲気が良くなるようにこどもたちが主体となって話し合いをしています。

長期休みにはデイズニールランドやスキー・スノーボードへ行ったり近くの繁華街で買い物したりと、みんなですごくお出かけします。



高校生男子2名、小学生男子計4名で生活しています。こども達は、スポーツや外遊びなど元気に楽しく過ごしています。夏には、虫捕りや花火、水遊び等季節に合った余暇を過ごしています。園での行事にも積極的に参加し、全力で楽しみながらも年下の子の面倒を見たり職員の手伝いをしてくれたりと周りをよく見て思いやりのある行動をすることの出来るメンバーです。こども達の主体性を大切にし、決めた事は最後までやり遂げられる様に大人とこどもとで話し合いをしながら協力しています。時には意見がぶつかり合うこともありますが、笑顔と元気な声の絶えないユニットです。



今年度からスタートする小規模児童養護施設では小学1年生から高校2年生までの男女混合ユニットです。より家庭に近い環境の中でこども達が経験してこれなかったことを取り入れたたくさん経験できるよう支援し、職員もこどもと共に明るく元気に過ごしていきます。また、法人の基本理念に掲げている地域の中での養育を実践するために地域活動をこどもと一緒に取り組んでいきます。



白山愛児園



男の子の幼児2名・小学生3名の計5名で生活しています。小学生のお兄ちゃんらしさ、幼児の無邪気さがいっぱい溢れているユニットです。また、年齢の差が大きいユニットですが、幼児は小学生に憧れ、素敵なお兄さんになろうと真似をし、小学生は幼児のお手本となったり、困っている幼児の手助けをしてくれる等、こども達はいつも感動を与えてくれます。毎日元氣いっぱい笑顔いっぱい生活しています。



現在小学生の女の子4名が生活しています。園や学校の行事、習い事等何事にも一生懸命取り組むことのできるこどもたちです。こども達の自主性を育み、相手の気持ちを考えて欲しいという思いから、毎月こども会議を開いています。こども会議では、こども達が主体となって外出の企画をしたりこども達それぞれの目標を立てています。春はお弁当を持ってお花見へ出かけたり、よみうりランドへ外出をする等、こども達と一緒に季節の行事や行楽シーズンを楽しんでいます。



「お手伝い大好き!」「お洋服と髪飾りは毎日自分で選んでオシャレしたい!」大きくなったらお姫様になりたい女のこたちがいるお部屋です。友達や大人を喜ばせることも大好きで、自分たちで作ったクッキーやケーキを持ってプレゼントしたり、園のクリスマス会では可愛い衣装を着てみんなの前で一生懸命練習したダンスやおうたを披露します。幼稚園や小学校がお休みの日は、こどもの国へお出掛けして、泥だらけ、びしょぬれになるまで遊ぶ時もあります。年に一度、ディズニーランドへ行く日をみんな楽しみにしていて、プリンセスに会えると目をキラキラと輝かせて喜んでいます。



はくさん児童家庭支援センター

平成二十六年四月にオープンしたこどもと家庭のための専門相談機関です。

こどものこと・家庭のこと・何でも気軽に相談を！

子育てや家庭での悩みを一緒に考えながら、専門のスタッフが問題の解決のお手伝いをいたします。まずはお気軽に・・・

☎044-712-4073

お電話だけの相談、センターに来られての相談、ご自宅に訪問してのご相談・・・まずはお電話にて相談日程を調整いたします。

- ☆18歳までのお子さまに関する相談に応じます。
- ☆スタッフは社会福祉司、心理士、等
- ☆相談は無料
- ☆受付時間は、平日（月～金）午前9時～午後5時（祝日と年末年始はお休み）

必要に応じて地域の関係する機関と連携し、ご相談の内容に合わせて支援をいたします。

※関係機関とは

- ◎区役所・地域みまもり支援センター
- ◎児童相談所
- ◎保育園、幼稚園
- ◎小学校・中学校・高等学校、特別支援学校
- ◎病院・等

子育て短期利用事業

- ♡デイスティイ（日中預かり）
- ♡ショートステイ（宿泊預かり）

市内在住・2歳～小学生までのお子さまが対象です

保護者の方が病気・入院・出産・介護・冠婚葬祭・出張・育児疲れなどの理由で、一時的に家庭での養育が困難になった時に、お子さまをお預かりいたします。

＊ご利用にあたっては事前に手続きが必要となりますので、お早目にお問合せください。

子育てスペース・ママン

小さいお子さまと保護者の方のフリースペースです。おもちゃで遊んだり、おしゃべりしたりしながら、親子でゆっくりすごしましょう。気軽な相談も受け付けています。

対象者	..	0才から小学校入学前のお子さまとその保護者
スタッフ	..	社会福祉士、心理士、保育士等
ボランティア	..	民生委員
料金	..	無料
場所	..	総合児童福祉施設・白山愛児園 地域交流スペース
日時	..	原則・毎月第一水曜日 午前10時～12時

＊飲み物（水またはお茶）をお持ちください。



子育てスペース・ミニママン

※原則・毎週木曜日・午前9時半～12時まで。

地域交流スペースの一部を開放いたします。お子さまと自由にお過ごしください。

地域交流スペース

区内・当施設近隣で、主としてお子さまたちの育成に関わっている団体等に、施設をお貸しいたします。料金は無料です。ご利用にあたっては事前に利用団体登録をしていただきます。詳細はお電話にてお問い合わせください。



利用時間帯は
午前9時～午後6時
夏期（お盆の時期）
&
年末年始
（12/29～1/3）はお休み

＊お問い合わせは＊
地域コーディネーター
名古屋 洋一まで



☆現在、地域交流スペースでは毎週火曜日と第二、第四土曜日に「白山こども図書館・ほんの森」を開館しております。

